



Minami Wakayama  
Medical Center

Vol.63

発刊：令和5年1月

# 南 輝

なんき

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センターだより



診療放射線技師 芝田 裕太

## 基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し  
あなたを中心とした  
あなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立てます。



Minami Wakayama  
Medical Center

南和歌山医療センターの基本理念である  
『思いやりのある医療を実践します』に基づき、

1. 明るく (A)
2. 挨拶があり (A)
3. 愛のある (A)
4. アカウンタビリティ (納得説明義務) (A)

の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空 (明るい未来) に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

### 受診者の皆様の義務

- 南和歌山医療センターは受診者の皆様と病院の双方がお互いに尊敬し、協力し合うことが安全かつ良質な医療の提供につながるものと考えます。  
受診者の皆様には以下の事項に合意し、守っていただく必要があります。
1. 安全かつ最善の診療のためにご自身の身体や必要事項に関する情報を、私たち職員に正確に伝えていただくこと
  2. 検査・治療は説明を受け、納得・合意の上で受けていただくこと
  3. 当院は近隣の医療機関と連携して専門性の高い医療を提供する急性期病院である。救命救急、がんに対する医療と緩和ケアを提供する病院の役割をご理解の上、診療体制維持に協力いただくこと
  4. 病院内では静粛を保ち、院内のルールに従っていただき、他の来院者や入院中の方に迷惑をかけることのないよう配慮していただくこと
  5. 病院内ではお互いに礼儀正しく思いやりのある態度で接していただくこと
  6. 医療費の支払い請求を受けたときは遅滞なくお支払いいただくこと

### 受診者の皆様の権利

- 患者としてあなたには
1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
  2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
  3. 個人情報を守られる権利があります。
  4. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
  5. 治療法を選択できる権利があります。
  6. 治療法について、第三者の意見を聞くことが出来る権利があります。
  7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。



## 各部門・各診療科から ごあいさつ

### 院長 中村 善也

新年明けましておめでとうございます。コロナ感染症の収束の目途が全く立たない中、医療機関のウィズコロナへの素早い適応が今年も求められると考えています。当センターはこれまで、入院前全員コロナ検査、ドライブスルー検査、面会制限（2名まで、15分以内）の継続、ワクチン集合接種、陰圧装置を備えたコロナ病棟開設、クラスター施設へのスタッフ派遣などを行い、地域医療支援病院として一般診療とコロナ診療の両立に努力してまいりました。引き続き医療環境の変化に迅速かつ適切に対応してまいりますので、本年もよろしくお願いいたします。

### 副院長 木下 貴裕

旧年中は、コロナ禍で、さらに当院のクラスターにも関わらず、見事に一般診療とコロナ災害対応の両立を成し遂げていただきありがとうございました。当院職員一丸となって力をあわせてがんばっている姿に感動しました。ただ、時々、一方通行の医療に対する苦情がありました。今年は、患者やご家族に寄り添った医療を行い、地域住民から頼られる病院・紀南地区に暉（ひ）かり輝いている病院を目標にしますので、今後ご指導、ご鞭撻をお願いします。

### 統括診療部長 橋爪 俊和

地域医療機関の皆様には、当院をご支援頂き深謝申し上げます。2022年は新型コロナで明け暮れましたが、どの医療機関も常に“病气”と戦っています。2022年の漢字に「戦」が選出されたものの、我々にとっては日常であり、いかに“病”をコントロールし、また受け入れ、柔軟に対応するかが当院の使命と考えます。“病”をもつ患者のために、地域医療機関の皆様方と強く連携し、お役に立てるようさらに努力する所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 臨床研究部長 横山 省三

令和4年6月に臨床研究部長に就任いたしました。地域の皆様にはいつもご指導いただき誠にありがとうございます。現在、コロナや戦争で世の中が厳しい状況に置かれています。こんな疲弊しているときこそ学ぶ心が大切かと思えます。臨床研究を通して向上心を育成し、地域における医療・医学の発展に寄与したいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 事務部長 松谷 智仁

地域の医療機関の皆様には、いつもご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。旧年中はコロナ禍という厳しい状況が続き、当センターにおいてもコロナ患者対応（院内クラスター）に追われ、地域医療の対応に十分な力を発揮できず、ご不便をおかけした事もあったと思いますが、改めて地域の中での当センターの役割を考えなおす機会にもなりました。この度の経験を活かしながら、更なる地域医療に貢献できるよう、職員一同頑張っていきますので、今年度もよろしくお願いいたします。

### 看護部長 坂口 幸子

明けましておめでとうございます。令和5年は兎年。寅から兎にバトンタッチされました。兎には跳ねる特徴があるため、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われていたようです。これからも新型コロナの動向から目が離せない状況ではありますが、病院機能を維持し、景気の回復だけでなく、病气も快復に向かうよう頑張りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 内科

医長 金 栄浩

一般内科、肝疾患に対する専門的治療を行っています。地域医療に貢献できるよう努力いたします。よろしくお願ひ申し上げます。

## 呼吸器科

医師 萩原 慎

呼吸器系疾患全てに対応しております。特に肺癌に対しては呼吸器外科、放射線科とも連携し精査、治療にあたっております。紀南地区の地域診療に貢献できるように努めて参りますのでよろしくお願ひします。

## 消化器科

医長 木下 幾晴

新年あけましておめでとうございます。10年前は2名から始まり、現在は、常勤5名体制となっております。医師の働き方改革等で、これでも人員は足りない状況ですが、当科が担うべき治療や精査内視鏡はできる限り頑張りたいと思っております。本年もよろしくご指導ご鞭撻のほどお願ひ申し上げます。

## 循環器科

医長 塩路 周作

当科は24時間3名体制で心臓疾患を幅広く対応して本年で25年になります。心筋梗塞、心不全、不整脈など増加している心臓疾患の予防から治療まで外来・入院を通じてさらに取り組む所存です。本年も宜しくお願ひ致します。

## 小児科

医師 泉 鉉吉

てんかん診療、発達障害の診断、治療、睡眠障害や不登校、思春期の子どもへの心の相談など、幅広く診察しています。子育ての悩み等も、お気軽にご相談下さい。

## 小児アレルギー科

医長 土生川 千珠

アレルギー外来と思春期外来をしています。アレルギー疾患は、小児・成人ともに診察可能です。思春期外来は、起立性調節障害・不登校・心身症など診察しています。思春期のこころの学校健診も実施しています。お気軽にご相談ください。

## 外科

医長 渡邊 高史

肝胆膵外科手術、胃・大腸の腹腔鏡手術など迅速に対応させていただきます。良性疾患に対しては、可能な限り低侵襲手術を実施しています。また小児外科専門医も常勤しており、いつでもご紹介、ご相談ください。

## 胸部・心臓血管外科

医長 川後 光正

主に肺癌・自然気胸などの呼吸器疾患に対する手術を行っており、特に肺癌は呼吸器科・放射線科と連携の上、集学的治療を行っております。また、下肢静脈瘤に対する手術もおこなっており、お気軽に紹介いただければ幸いです。

## 整形外科

病棟診療部長 江川 弘光  
医長 中村 正亨

重度を含めた外傷と変性疾患は手外科、脊椎を中心に幅広い疾患に対応しています。診察の結果、当院で対応できない疾患の場合は適正な医療機関へ紹介させていただきますので、まずはご相談ください。

## 脳神経外科

医長 尾崎 充宣

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。引き続き日常診療に精進して参ります。

## 皮膚科

外来診療部長 南 宏典

あけましておめでとうございます。冬は低温・乾燥・衣類・暖房・紫外線減弱による疾患が増え、感染・昆虫・植物・発汗・紫外線増強による疾患が減ります。混雑の少ないこの時季に冬肌相談を勧めてあげて下さい。

## 眼科

医師 田中 公子

2023年度も白内障、緑内障、糖尿病網膜症等といった眼疾患に関しまして、真摯に対応していく所存です。何かございましたら、是非お気軽にご相談ください。宜しくお願ひ致します。

## 放射線科

医療技術部長 辻 孝  
医長 田中 文浩

CT、MRI等の画像診断と血管カテーテルを用いた治療（IVR）を行っています。またIMRT、定位照射等、高精度の放射線治療も行っています。よろしくお願ひします。

## 歯科口腔外科

医師 森 恵一

抜歯をはじめ、嚢胞や口腔顎顔面外傷、口腔がん治療などさまざまな口腔外科領域の疾患に対応しています。些細なことでもお気軽にご紹介ください。本年もよろしくお願ひいたします。

## 麻酔科

医長 平野 勇生

本年もよろしくお願ひ致します。緊急手術の増える季節となりましたが、迅速に対応できるよう体制を整えてまいります。ハイリスク症例にも対応しておりますので、各診療科へのご紹介、何とぞお願ひ致します。



## 救命救急科

救急災害医療部長 **川崎 貞男**  
 医長 **島 幸宏**

あけましておめでとうございます。  
 2023年も救命救急・重症救急患者の診療を中心に、診療を行っていく予定でございます。今年も転院のお願い等でご面倒をおかけするかと存じます。その際は、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

## 病理診断科

医師 **北市 正則**

病理診断科は2016年から。  
 2022年（1-11月）は組織診1,732例（術中診断は47例）、細胞診1,100例、病理解剖は3例。術中診断は肺陰影例が多く、感染対策装置内で扱う。組織は伸展固定で検討。

## 緩和ケア科

副院長 **木下 貴裕**

当院の緩和医療科は、緩和ケア外来・在宅緩和医療（医師・緩和認定看護師・薬剤師）・緩和ケア病棟からなり、一般病棟の緩和医療には、多職種からなる緩和ケアチームが活躍しています。皆で話し合いながら、患者様やご家族によりそった医療をおこなってまいりますのでよろしくお願ひします。

## 総合診療科

医長 **島 幸宏**

定期的な外来以外にも非癌患者さんの看取りを含めた自宅への往診にも対応できるようになりました。患者さん・ご家族の希望に添うケア・治療が出来るように対応させていただきます。

## 薬剤部

薬剤部長 **續木 康夫**

2023年は患者さまへの薬物療法法の介入（ポリファーマシー対策、周術期、がん化学療法など）をより進化させたいです。地域との連携ではトレーシングレポートをより充実させたいです。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

## 診療放射線科

診療放射線技師長 **出津野 篤**

地域の医療機関の先生方からMRI、CT依頼を時間外も（平日18:30迄受付、土曜日8:30~12:00受付）承っております。当日申し込みで、検査の画像を当日患者さんにお持ち帰り頂く事が出来ます。時間外の検査もご検討をお願ひ致します。

## 臨床検査科

臨床検査技師長 **三村 拓郎**

当科ではこの1年間で血液検査等の検体検査を約116万件、心電図等の生理機能検査を約1万7千件実施し、新型コロナ抗原定量検査を約1万4千回、PCRを約7百回行い地域の感染拡大防止に貢献しました。

## リハビリテーション科

理学療法士長 **寺地 美幸**

日常生活に不自由を強いられている方に、一日でも早く希望をもって自分らしく過ごしていただくため、患者に寄り添いながら良質で安全な医療を提供するよう心がけています。

## ME室

主任臨床工学技士 **柿原 彰人**

医療機器を通して安全・安心な医療を提供できるようにいたします。

## 栄養管理室

栄養管理室長 **表 順子**

栄養管理室では5名の管理栄養士が入院中の栄養サポートや退院後の食事支援を行っております。癌や糖尿病、脂質異常症、慢性腎不全等の生活習慣病、高齢者の低栄養、嚥下障害など、外来での栄養相談も行っております。

## こころの相談室

心理療法士 **濱仲 直子**

こころの相談室では、人間関係の悩み、気持ちの落ち込み、子育ての悩みなどのさまざまな相談を承っております。皆さまの心の健康を保つためのサポートに努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 地域医療連携室

係長 **松葉 ゆりか**

地域の医療関係者の皆様には、いつもご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。今後も地域の皆様との連携を深め、患者様やご家族が安心して生活できる環境を整えていけるよう努めてまいります。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみると、新しい業務を担当することになり、さらにその上で新人を教育する立場となって、非常に慌ただしく1年が過ぎ去ったように感じます。今年の抱負は「慌てず、動じないこと」を念頭に、冷静さを失わずに自分自身のスキルアップを図りつつも、しっかりと後輩を指導して皆様のお役に立てるよう尽力したいと思います。

今年もよろしくお願ひします。

臨床工学技士 **堅田 典伽**